

自己改革とは…?

教えて!

# 石黒組合長

6次産業化への  
取り組み・米出荷者  
に対する助成金交付

Vol.5



石黒 秀一  
代表理事組合長

平成30年8月にJAあいち尾東農産物加工所を設置し、規格外品を利用した6次産業化商品の製造・加工に取り組んでいます。規格外品を買取ることにより農業者の所得向上に繋げています。

## 6次産業化への取り組み

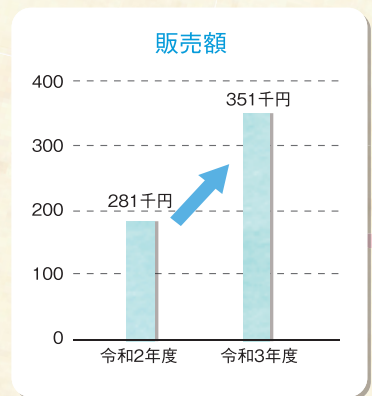
JAあいち尾東農産物加工所では、規格外品等を利用した6次産業化商品の製造・加工に取り組んでいます。出荷できない規格外品を商品化する6次産業化へのニーズが高まっていることから規格外品を買取り、生産者の所得向上に繋げています。また、生産者から依頼を受け加工品に製造して納品し、生産者がオリジナルブランドとして販売する加工委託作業も行っています。

令和3年度はいちご、みかん等の規格外品を買取り、ジャムを製造しました。その他にも地元の米を使った米粉やドライフルーツを製造し、管内グリーンセンターはじめ洋菓子店、パン屋等に販売しています。

また、加工所では農福連携の取り組みとして、就労継続支援B型事務所「NPO法人ふうえん」と連携し、年間を通じて加工作業を委託しています。



現在はとうもろこしドレッシング・いちごバターの商品化に向け取り組みを進めています。完成をお楽しみに!



加工作業員は、乾燥作業や検品、袋詰めなどを行っています。

## 米出荷者に対する助成金交付

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症による度重なる緊急事態宣言により、中・外食産業の需要が減少したことで米の在庫が増加し、米価が下がったため米生産者の所得が大きく減少しました。

こうした状況を打開すべく、令和3年産に限りJAに出荷したうるち米1俵(60kg)あたり500円の助成を実施しました。

助成金交付者 367名

助成金額 14,650千円

